

## 事業報告書 (平成 29 年度)

事業名 ネパール民族音楽バンド「クトゥンバ」チャリティーコンサート

団体名：ネパールソサエティ 岡山

担当者名：吉岡 遵

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

<b>1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）</b>
日時： 2017年11月28日(火) 18:00～21:30 場所： 岡山市北区下中野 インドダイニングカフェ マター 下中野店 参加対象者： 国際交流や音楽に興味のある方々が対象です 岡山県内や、インターネットにて告知した際、もしくは、それを見た方から紹介等を受けた方等 来場者人数： 約80名 イベント内容： ネパールより民族楽器を演奏するバンド「クトゥンバ」が初来日演奏会、並びに、在日ネパール人によるダンスショー
<b>2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ</b>
国際交流による、相互理解 岡山に住むネパール人を含め、外国人に対する偏見等をなくしてもらい、互いに住みやすい社会にしていきたいとの願い 在日の外国人でも、継続的に日本の社会へ貢献していく姿勢をみてもらいたいとの願い
<b>3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）</b>
今回「クトゥンバ」来日の趣旨は、阪神淡路、熊本大分大震災と、「震災」が起こった場所での公演となっていました。特別に岡山でも音楽や文化による国際交流を行って頂ける運びとなりました。 「クトゥンバ」のメンバーには、京都、神戸、熊本等での日本観光、岡山では、後樂園の観光。そこからのイメージで、岡山公演に相応しい楽曲を演奏して頂きました。 ネパール音楽の演奏会は、日本国内でも珍しい事です。来場者全員参加型のスタイルで、当初は戸惑いもあった様ですが、最後は皆さん満足して頂きました。 ネパールに対する想い、言葉は通じなくても音楽で何らかが伝わった事と思います。
<b>4. 今後の課題と展望</b>
職場、住居を中心として、地域への貢献 岡山県内での各種イベントへの参加